



令和5年度 全国高等学校総合体育大会

魂の鼓動北の大地へ大空へ

翔び立て若き翼 北海道総体 2023

柔道競技

会期 令和5年8月8日～12日

会場 北海きたえーる

男子 73キロ級
81キロ級

渡辺 匠
甲地来希

第五位入賞



渡辺 匠 (若松第四中学校出身)



甲地 来希 (上北中学校出身)

各都道府県の予選を勝ち抜いた高校生が札幌市「北海きたえーる」に集結し熱い戦いを繰り広げた。田村高校は男子団体戦、男女個人戦に出場。8/8 団体戦1回戦は開志国際(新潟)との対戦。2-1で勝利し、大一番の2回戦、東海大相模(神奈川)との一戦。先鋒の甲地は相手のエース木原選手に引き分けでチームを奮い立たせた。次鋒の齋藤は現行ルールでは微妙な判定であるが技ありでナコスティン選手に優勢負け。中堅の片山は春の全国選手権無差別級で敗れた手塚選手。担ぎ技を炸裂し、相手が反則負けしてもおかしくない展開だったが時間切れ引き分け。副将の徳平は中学時代も何度も対戦経験のある早川選手。一步も引かない戦いで引き分け。勝負は大將戦に。大將は主將の渡邊、対するは今大会100キロ超級2位の杉本選手。払い巻き込みで技ありを先取させたが最後まで逆転を狙い攻め続けた。結果0-2で敗退となったが一地方の県立高校が今大会準優勝の名門校を苦しめた事実は変わらない。8/9～団体戦が終了し個人戦が開幕した。73キロ級渡辺匠、81キロ級甲地来希が4回戦まで勝ち進み5位入賞を果たした。60キロ級田中楓之樹、100キロ級渡邊壱嘉も3回戦まで勝ち進み入賞まであと一步のベスト16と健闘を見せた。

(次ページ「大会フォトギャラリー」へ続く)



1回戦 開志国際戦開始



先鋒合わせ技一本勝ち



大将支え釣り込み足一本勝ち



2回戦 東海大相模戦



先鋒戦 甲地 VS 木原



次鋒戦 齋藤 VS ナコスティン



中堅戦 片山 VS 手塚



副将戦 徳平 VS 早川



大将戦 渡邊 VS 杉本



60キロ級 田中楓之樹



66キロ級 菅野礼登



73キロ級 渡辺匠



81キロ級 甲地来希



90キロ級 片山謙心



100キロ級 渡邊壱嘉



100キロ超級 齋藤翔惺



女子52キロ級 吉田茜心



下山田総監督と3年生全12名